

消費動向調査 調査結果

草津商工会議所では、各種の要望・ニーズを把握するとともに調査結果をフィードバックすることで事業所経営にも活用していただくことを目的に、経済や暮らしの動向などに関するアンケートを実施しています。今回は7月に実施した「消費動向調査」について、調査結果をご紹介します。

消費動向調査 回答者数：75人

調査方法 会報誌(草津商工会議所)

調査期間：2025年6月2日(月)～7月31日(木)

消費者の暮らし向きに関する考え方の変化や物価の見通しなどをとらえ、景気動向の把握や会議所事業の企画の基礎資料とすることを目的として、本アンケート調査を実施いたしました。

【1】消費者としての意識について

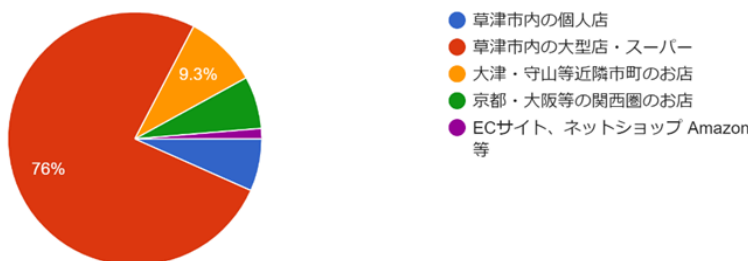
【2】物価の見通しについて

【3】回答者の属性について

上記3点について、項目ごとに質問をおこない、回答集計しました。

(1) 普段どこで買い物をされますか？ (あてはまるものを1つ選択)

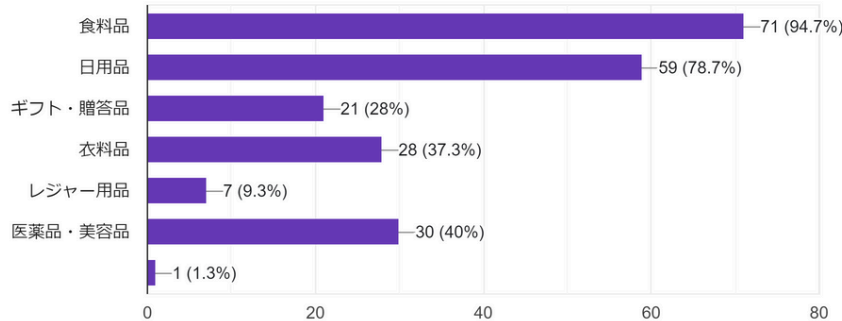
75件の回答



草津市内の大型店・スーパーで買い物をすると回答した人は8割近くにのぼる。一方でECサイト、ネットショップを活用する方は1割にも満たず、多くの方が直接店舗に向かい買い物をしていることがわかる。

(2) 草津市内で買い物をされるのは、主にどのようなものですか？ (あてはまるものを複数回答可)

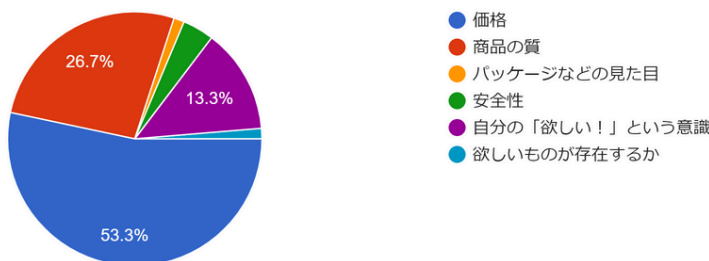
75件の回答



草津市内での買い物について、日常的に必要な「食料品」、「日用品」が高い割合となっていた。一方で、「衣料品」、「医薬品・美容品」も約4割が草津市内で買い物をおこなっている結果となった。

(3) お買い物をされる時、最も重要視するものは何ですか？ (あてはまるものを1つ選択)

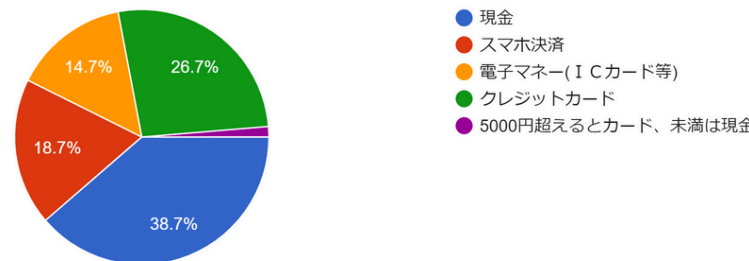
75件の回答



買い物をする際、最も重要視するものについて、約5割が「価格」で、「商品の質」よりも値段を買い物の際に重視していることがわかった。一方で、「自分の欲しいという意識」を基に買い物をするという意見も、1割以上あり、「価格」、「商品の質」を次に要素として、重視されていることがわかった。

(4) 主な支払方法は？ (あてはまるものを1つ選択)

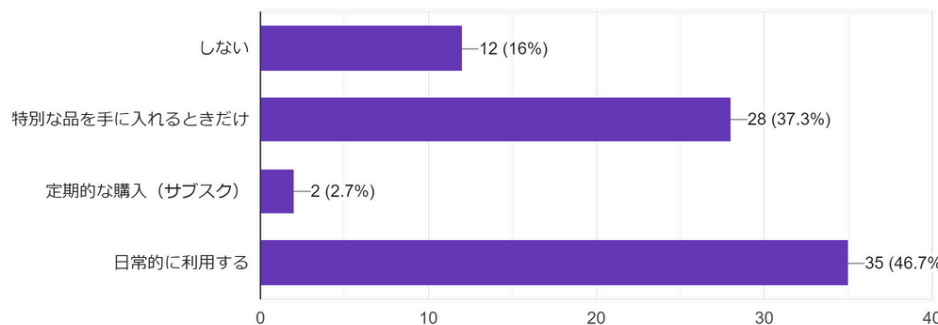
75件の回答



主な支払方法は、現金で38.7%と最も多い、一方でクレジットカード決済が26.7%、スマホ決済が18.7%、電子マネー決済14.7%とキャッシュレス決済を選択する人は、60.1%と過半数を超える数字となった。金額により、現金とキャッシュレス決済を使い分けるという意見は、1%をみならず、金額に関わらず、キャッシュレス決済の普及が進んでいると考えられる。

(5) オンラインでの購入はされますか？ (あてはまるものを1つ選択)

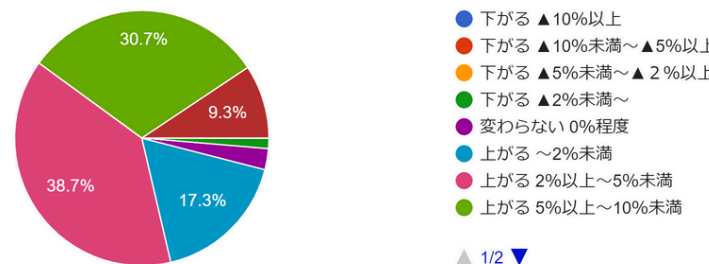
75件の回答



(1)において、日用品、食品を直接店舗にて購入するのは別に、オンラインでの購入について、「日常的に利用する」と回答したのは46.7%と最も高い、一方で「しない」と回答したのは16%であった。利用頻度に差はあるが、オンラインでの購入を8割以上が活用しており、商品購入のネット活用が進んでいる。

(6) あなたの世帯で日ごろよく購入する品物の価格に...上がる(下がる)か想像してご回答ください。

75件の回答

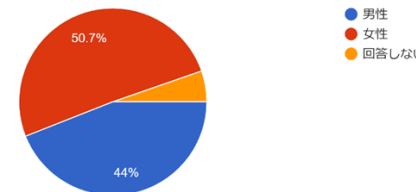


日頃よく利用する品物の価格について、上がると回答された方が、9割以上で消費者目線で今後物価が上がっていくと予想している。「5%以上～10%未満」上がるという回答も30.7%見られ、多くの消費者が品物の大幅な価格高が起これるという想定をしていることがわかった。

<<回答者 75人の属性>>

あなたについて、お伺いします。(1)性別

75件の回答



(2)年齢(あてはまるものを1つ選択)

75件の回答

